

SEMICON[®] JAPAN

SEMICON JAPAN 2019 参加報告書

群馬大学理工学部電子情報理工学科

小林研究室 4年 細野貴司

1. 参加イベント

SEMICON JAPAN 2019

<https://www.semiconjapan.org/jp/>

2. 会期

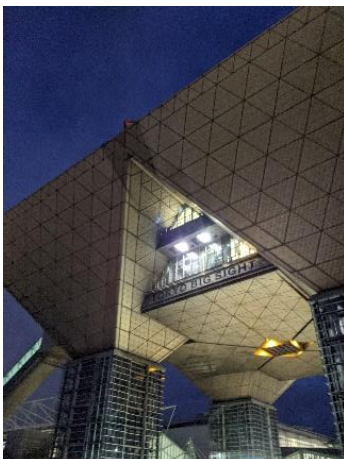
2019年12月11日（水）～13日（金） 10:00-17:00

3. 場所

東京ビッグサイト 西展示棟・南展示棟・会議棟

4. 参加イベント概要

SEMICON Japan は、半導体の前工程～後工程までの全工程から、自動車やIoT機器などのSMARTアプリケーションまでをカバーする、エレクトロニクス製造サプライチェーンの国際展示会であり、毎年12月に東京ビッグサイトで開催される。700社が最先端の製造技術を展示し、2万5000人の参加者が日本そして世界から集まる。



5. 参加イベント報告

私は SEMICON に初めて参加したが、まず参加者がとても多いことに驚いた。今まであまり感じたことがなかったが、日本の半導体業界は非常に盛んかつ世界トップレベルの企業がたくさんあることに驚いた。そうした企業を実際に見て知ることができ良い機会になった。

私は「SMART WORKFORCE」という学生や若手のエンジニア向けの展示やイベントにおいて、小林春夫研究室ブースでポスター発表を行った。SMART WORKFORCE では大学の研究発表以外にも講演や高専による展示、「未来 COLLEGE」という半導体に関わる様々な企業のガイダンスやブースツアーが開催された。私は未来 COLLEGE で出展企業のブースをいくつか訪問して、仕事の内容などの説明を受けた。半導体という一つの業界だけを見ても様々な仕事があり、各会社がそれぞれ強みとなる独自の技術を持ち世界的に見ても高いシェアを誇っていることに驚いた。

企業の展示は前工程、部品・材料、後工程ゾーンなどに分けられ、多くの企業が出展しており非常に活気があった。また印象に残ったものとして授業でも説明を受けたミニマルファブにたくさんの参加者がいたため、今非常に注目されている技術だと感じた。



6. 謝辞

SEMICON 参加の機会を与えてくださった小林春夫先生、参加にあたりサポートをしていただいた桑名杏奈先生、小林春夫研究室ブースにお立ち寄りいただいたすべての皆様に深く感謝申し上げます。

